2014年日本図書館情報学会春季研究集会のご案内

会員各位

会長 小田光宏

2014年春季研究集会を日本女子大学において、下記の要領で開催いたします。会員の皆様にはふるってご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

参加を希望される方は、学会ウェブサイトから、所定の期日までにお申込みくださいますよう、お願いいたします。

記

主 催：日本図書館情報学会

日 時：2014年5月24日（土） 9:20～17:45

場 所：日本女子大学（東京都，目白キャンパス）

住 所：〒112-8681 東京都文京区目白台2丁目8番1号

<https://www.jwu.ac.jp/grp/access.html>

最寄り駅：JR山手線「目白」駅（徒歩15分，都営バス（学05，白61）「目白駅前」乗車「日本女子大前」下車），東京メトロ「護国寺」駅徒歩10分（4番出口），東京メトロ「雑司が谷」駅徒歩8分（3番出口）

参加費：正会員 1,000円，学生会員 無料，非会員 3,000円

申込締切：2014年5月17日（土）

申込先：学会ウェブサイト(<http://www.jslis.jp/>)からリンクを辿るか，申し込みフォーム (<http://goo.gl/6gH9Xs>) に直接，アクセスしてください。

備 考：受付・発表会場は，午前が新泉山館1階大会議室，午後は100年館低層棟2階になります。ご注意ください。

2014 年春季研究集会(日本女子大学)プログラム

第 1 会場 (新泉山館 1F 大会議室)	
開始時刻	第 1 会場 (新泉山館 1F 大会議室)
9:20~9:30	開会式
9:30~10:00	作野誠(愛知学院大学) 「図書館制度・経営論」教育の実状に関する一考察:平成 25 年度司書講習講義概要等の比較から
10:00~10:30	Youn, You-Ra (Dong-eui university) Lee, Eun-Ju(Kyungil University) 図書館学の学部生に対する公共図書館文化プログラムの認識教育の現状: One Book One Busan プログラムを中心に
10:30~11:00	矢崎美香(九州女子大学附属図書館) 学習スキルの向上に資するポータル型レファレンス記録の構築と効果
11:00~11:30	栗山正光(首都大学) 大学図書館ウェブサイトにおけるアクセス解析ツール活用の現状
11:30~12:00	新見 槇子(東京大学農学生命科学図書館) 学士課程学生による研究を支援するための大学図書館の取り組み
12:00~13:30	昼食・理事会
	第 1 会場 (百年館低層棟百 206 教室) 第 2 会場 (百年館低層棟百 207 教室)
13:30~14:00	池内淳(筑波大学) 川崎みゆき(筑波大学) CVM を用いた公立図書館の経済評価と抵抗回答の分析
14:00~14:30	須賀千絵(慶應義塾大学) 田村俊作(慶應義塾大学) 池谷のぞみ(慶應義塾大学) 三輪眞木子(放送大学) 越塚美加(学習院女子大学) 日本の公共図書館における健康・医療情報サービスの実施状況:質問紙による全国調査の結果をもとに
14:30~15:00	長谷川幸代(中央大学大学院) 公共図書館に対するイメージと利用の阻害要因についての調査
15:00~15:30	鈴木均(浦安市立中央図書館) 公共図書館児童サービスにおける利用と職員の関与の関係:浦安市立図書館における事例を元に
15:30~15:45	休憩(15分)
15:45~16:15	桑原芳哉(尚綱大学) 図書館整備「反対運動」とその争点:図書館への「理解」を求めるためには何が必要か
16:15~16:45	呑海沙織(筑波大学) 志賀渉(筑波大学大学院) 溝上智恵子(筑波大学) 公共図書館における高齢者サービスの現状
16:45~17:15	金丸早希(鶴見大学大学院) 角田裕之(鶴見大学大学院) 公共図書館におけるジェンダー資料の蔵書調査: Amazon の BL 関係リストマニアによる
17:15~17:45	和気尚美(筑波大学大学院) デンマークにおける移民を対象とした図書館サービスを支える体制
	杉山悦子(東京学芸大学) 戦後沖縄の教育改革における学校図書館:1950年代の空白に着目して
	今井福司(白百合女子大学) 占領期前後における城戸幡太郎の学校図書館に対する関与
	矢田 竣太郎(東京大学大学院) 読書を触発するキュレーションサービスの構築
	雪嶋宏一(早稲田大学) ゲストナー『万有書誌』に収録された印刷本書誌情報の研究調査

* 所属の表示は、教職員(常勤/非常勤)・院生・学部生等を問わず、「機関名」(「大学」等)のみとしてあります。